

新校に関するQ & A

①単位制について	1	足利高校の単位制にはどのような特色がありますか。	進学に重点を置く単位制の導入により、生徒一人ひとりが多様な選択科目の中から、興味関心や進路希望に応じて選択できるようになります。 また、単位制の導入により教員数が増加するため、学習習熟度に応じた少人数授業を展開するなど、これまで以上に、きめ細かな学習指導や進路指導を行っていきます。
②選択科目について	1	選択科目の選び方については、学校からどのようにアドバイスをもらえますか。	進路指導計画に沿って、自らの進路について考える機会を設け、科目選択のガイダンスや、担任との個人面談を通じて、進路希望に合わせた科目選択を相談することができます。 また、国公立難関大や文型私大、医療看護系大、芸術系大など、進路希望に応じたある程度の科目選択パターンを例示するなどわかりやすく説明していきます。
	2	選択科目にはどのようなものがありますか。	地理歴史の地理探究・日本史探究・世界史探究や理科の物理・化学・生物の中からいくつか選択するものや、学校で独自に設定した科目（古典研究・数学特講等）、および、より専門性が高く発展的な内容が扱われる専門科目（スポーツⅡ・音楽理論・絵画等）があります。詳しい内容については、入学後にシラバス等を利用し、学習する内容など進路選択との関係について説明します。
③コース・類型について	1	クラス編成はどのようになりますか。	2年次から文型、理型に分かれます。さらに必要に応じて進路希望に応じたクラス編成を検討していきたいと考えています。
④その他の教育活動について	1	土曜日にも授業はありますか。	月に1～2回特別課外講座を設ける予定です。平日の授業に比べ発展的な学習内容を扱います。
	2	学校行事はどのようなものがありますか。	修学旅行（2年次に沖縄方面の予定）、学校祭、芸術鑑賞会、卒業生による講演会、グローバル研修等を予定しています。両校に共通の行事は引き続き実施していく予定です。ただし、新型コロナウイルス感染症対応のため、次年度実施については随時検討していきます。
	3	新校舎が完成するまでの間、すべての部活動が校内で活動できますか。	足利高校の施設で活動できるよう現在検討を進めていますが、必要に応じて足利市施設の借用も検討しています。

⑤制服について	1	最初に購入すべき制服について教えてください。	入学時必要になるのは、男子は指定の学生服とワイシャツ、女子は指定のセーラー服(下はスカートまたはスラックス)と靴下です。 そのほかに男女共にスーツタイプの上着を購入することもできます。スーツタイプを着用する場合は指定のワイシャツとネクタイが必要になります。 また夏服として、男子は指定の夏用スラックスとワイシャツおよびポロシャツ、女子は指定の夏用セーラー服(下はスカートまたはスラックス)とワイシャツおよびポロシャツが用意されます。この中から、男女それぞれ上下を自由に組み合わせて選択できます。
⑥新校舎について	1	新校舎にはどのような特徴がありますか。	現足利女子高校と足利市民会館の敷地約4万平方メートルに、3階建ての校舎、バスケットボールコート4面分の広さのある体育館、運動部室棟、グラウンド等を整備します。また、校舎には学習習熟度別少人数授業や、多様な選択科目の授業ができる30人程度が入れる6か所の講義室、生徒の発表・討論の場として1学年全員(240名)が集まれる大教室等を整備する予定です。2024年9月から新校舎を使用する予定です。
	2	新校舎へは、いつ移転するのですか。	現在のスケジュールでは令和6(2024)年度の夏休みに新校舎への移転を行う予定です。
⑦入試について	1	男女の定員率(比率)はありますか。	ありません。
	2	入学定員数は何人ですか。	9月に県教育委員会から発表された募集定員の見込みは6学級(240名)です。1月に正式決定となる予定です。
	3	県外(群馬県)から入学できる生徒数に制限はありますか。	隣接県協定により県教育委員会が決定するので、現在のところ未定です。ちなみに、令和3年度入試における群馬県から入学できる生徒の数は募集定員の10%以内でした。
	4	受検会場は足高・足女のどちらになりますか。	特色選抜・一般選抜とも足利高校が会場になります。
⑧見学、問い合わせ	1	学校見学はできますか。	現時点では、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から見学は難しいので、HP上で見学に代わるような情報発信をしていきます。
	2	新校に関する質問の窓口は足高・足女のどちらになりますか。	足利高校にお問い合わせください。